

広報



2004
平成16年
7月号

きょうたんご

vol.4



—休耕田でどろんこ遊び— 網野みなみ保育所

休耕田も すてきな 遊び場



アンプ ギョウ おたまじゃくし みんな おともだち

主な内容

- ◆初代京丹後市長に聞く
- ◆みんなでつくろう
美しいふるさと 京丹後
- ◆第1次京丹後市議会が発足



魅力あふれる まちづくり

京丹後市のまちづくりの基本理念である「ひと・みず・みどり、歴史と文化が織りなす交流のまち」の実現に向け、京丹後市のまちづくりの基礎となる「京丹後市総合計画」の策定に向け、それぞれの立場から提言をいたしたき、市民企業行政が共に目指す京丹後市の将来像を議論する「総合計画審議会」を早々に設置します。

また、事業を進めにあたっては、構造改革特区制度や地域再生プログラムの積極的な活用も十分に念頭に置き、「どう

したら市民の願いが表現できるか、どうすれば丹後の魅力あふれる特色が活かせるかの視点で、失敗を恐れず、多くのかながかわつていけるような構しかけづくりを積極的に進めていきます。

そして、得米、日本中の人から、丹後に、京丹後市に住んでみたいと言われるような、特色あるまちづくりを、一歩、歩着実に進めていきます。

情報の発信 魅力の発信

丹後の豊かな自然の保全、活用は重要な課題です。このため、京丹後市美しいふるさとづくり条例をはじめ、環境保全の推進を図るとともに、美化、啓発にも力を注いでいきます。

丹後の自然を全国に発信するものとして、第16回星空の街おそろの街全国大会をこの八月に開催、国や府、市共同しての環境にやさしい発電実験事業として、世

地域情報化の推進

地域情報化の推進も積極的に図り、自主制作番組が放送可能なケーブルテレビ局の設置を進めます。

併せて、六町の市民局間などを結ぶ地域インターネットを活用して、各家庭や事業所での光ファイバーの設置や、二〇一一年のテレビ放送のデジタル化への対応や全世帯の四分の一を占める離視聴地域への解消、また各種情報サービスを実現するケーブルバンドネットワーク事業を検討します。

福祉のまじりこへ

安心安全な暮らしと潤いある住んでよかったと思えるやさしさあふれるまちづくりもさらに進めていきます。

高齢者、障害者、若者、乳幼児とパラスのつとれた福祉・医療の充実のため、「健康と福祉のまちづくり」審議会や「医療審議会」を設置し、高齢者のための社会参加の活性化、バリアフリーの推進を安心して子育てできる支援体制、地域医療体制の整備などを図っていきます。

また、市民の心配ごとに対応できる、いわゆる「こころみ寺」となる体制づくりを検討します。

そして、そろそろ市のレベルでは全国で初となり、医療費削減制度、これまでも就学前児童から、まずは小学校卒業時まで拡大し、子育てや子どもの健全な成長を支援していきます。

初代京丹後市長に就任して多くの市民のみなさんご支援をいただきまして、若輩の私が当選させていただきました。ご支援をいただいたのはもちろんのこと、他の候補者のかたに思いを託された市民のみなさんの思いも謙虚にしっかりと受け止め、これを大切にして、市民全員が同じ思いで新しい市のスタートがされるように、全身全霊を上げて、取り組んでいきたいと決意しています。

開かれた行政 市民本位の行政運営

地域の真の融和、各地域が相互に連携し、日も早く一つの市としての姿を目指していくことができるように、真剣に取り組んでいきます。

一隅から隅まで豊かにという言いしかたもありますが私の

「調和と発展のまほろばの里へ」

どんな人でも、一人ひとりがいかに残らずに生きていける存在であり、宝です。皆一人ひとりが支え合い、生かすあい、高めあつて生きていき、そんな社会を創りたい。

新しい時代の日本に誇れる、いわば「調和と発展のまほろばの里をみなさんとともに創りあげていきたい」と考えています。

昭和60年4月 総理府・総務庁へ
平成元年4月 科学技術庁科学技術振興局
科学交流推進専門
平成4年7月 総務庁行政管理局行政手続
法制定準備室室長補佐
平成10年7月 沖縄開発庁長官秘書官
平成13年1月 経済産業省大臣官房生活
商官兼製造産業司長・デザイン政策チーム長
平成14年8月 内閣府総合規制改革会議事務局次長
平成16年5月17日 京丹後市長



初代 京丹後市長 中山 泰 (44歳)

初代京丹後市長に就任して

多くの市民のみなさんご支援をいただきまして、若輩の私が当選させていただきました。ご支援をいただいたのはもちろんのこと、他の候補者のかたに思いを託された市民のみなさんの思いも謙虚にしっかりと受け止め、これを大切にして、市民全員が同じ思いで新しい市のスタートがされるように、全身全霊を上げて、取り組んでいきたいと決意しています。

開かれた行政 市民本位の行政運営

地域の真の融和、各地域が相互に連携し、日も早く一つの市としての姿を目指していくことができるように、真剣に取り組んでいきます。

一隅から隅まで豊かにという言いしかたもありますが私の



自然のバロメーター
鳴き砂の浜「響の浜」

はだしのコンサート

鳴き砂で有名な琴引浜（網野町掛津）で、風をうけ、波をうけ、陽を浴びながら、自然保護をアピールする「11thはだしのコンサート2004」が6月6日に開かれ、約4千人が潮の香りに包まれながら自然の尊さを実感しました。「はだしのコンサート」は、地元の掛津区などで構成される「はだしのコンサート実行委員会」により毎年開催されているもので、今年で11回目。自然の大切さや丹後固有の美しい風景・風土への思いを熱いメロディにのせ発信しました。

あなたの拾ったごみが入場券



灘縁をバックに、美しい音楽が心を和ませてくださいました。

来場者は、時おりばらばらつく雨の中にもかわらず、入場券となるごみを一つひとつ丁寧に拾い集め特設会場へ。
今年のステージには、尾崎亜美さんや「Le Couple」の藤田恵美さん、小松原俊さん、また地元ミュージシャンなど八組が出演。来場者は、美しい音楽と風景に心を躍らせ、身体全体でリズムを取りながら熱い拍手を贈っていました。丹後で生まれ育った人々たちには見慣れた風景ですが、自分たちの手で美しくした砂浜で聴く音楽は、さすがすがすがしく格別な気分が味わえました。

距離や年齢ごとに六部門に分けて行われた「鳴り砂ビーチマラソン」には、七十八人が参加。
参加者は、保護者などから大きな声援を受けながら、思い思いのペースで、鳴り砂の感触を楽しみながら、さわやかな風をうけ快走しました。

鳴り砂ビーチマラソン



元気いっぱい、砂浜を駆け抜けました

みんなでつくりよう 美しいふるさと

京丹後

はだしのコンサート
ブナ林からの恵みシンポジウム
星空の街・あおぞらの街全国大会
大切な資源のリサイクル

立岩



野間川



ブナ林



京丹後市の海岸線は、そのほとんどが山陰海岸国立公園と若狭湾国立公園に指定されています。

また、丹後半島の山々は、京都府自然環境保全地域に指定されているブナ林を形成するとともに、この山々を源とする幾多の清流など「京丹後市」は、豊かで美しい自然環境に恵まれています。

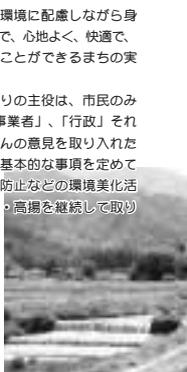
これらの誇るべき財産は、市民だけのものではなく、人類すべてのものであり、将来にわたって保全していくことが求められています。

そのために、市では、「京丹後市美しいふるさとづくり条例」を策定し、市民はもちろん、京丹後市を訪れるすべてのかたと協力して、海、山、川、里などすべての環境保全や美化に努めています。

条例は、住民一人ひとりが環境に配慮しながら身近な景観づくりに取り組むことで、心地よく、快適で、豊かに、誇りを持って暮らすことができるまちの実現を目指しています。

また、条例では、まちづくりの主役は、市民のみならず、「市民」、「市民」、「事業者」、「行政」それぞれの役割と、市民のみなさんの意見を取り入れた施策を進めていくことなどの基本的な事項を定めています。さらに、散乱ごみの防止などの環境美化活動の普及や、環境保全の啓発・高揚を継続して取り組むことも盛り込んでいます。

今回、その一部ですが、環境美化・保全の取り組みについてご紹介いたします。



琴引浜



小夫橋

網野川・磯砂山



キーワードは『環境』

星空の街・あおぞらの街全国大会

風人祭

京都エコエネルギーフェア

京丹後市誕生
記念イベント

京丹後市誕生記念イベントとして、式典やパナレディスカッションなどを開催。また、京都大学教授の北野大さんや講師を迎え、星空の街・あおぞらの街をつくり、と題した記念講演も行おうことと

丹後文化会館で式典やパナレディスカッションなどを行います。また、京都大学教授の北野大さんや講師を迎え、星空の街・あおぞらの街をつくり、と題した記念講演も行おうことと

「風人祭」は、新エネルギー・省エネルギーに関する普及啓発と環境を基調とするまちづくりのメッセージを全国に発信することを目的に昨年から行っています。

今年は、丹後あじわいの郷を会場に二日間わたって開催。各種団体による環境・新エネルギー・省エネルギー関連啓発

新エネ・省エネに関する啓発

八月二十一日(土)、二十二日(日)の二日間わたって行う「星空の街あおぞらの街全国大会」。

京丹後市誕生記念イベントとして『光る風』にだけあってテーマに、京都府立文化会館をメイン会場に開きます。

四月三十日には、同大会市実行委員会を設立。環境をキーワードに同大会のほか「風人祭」京都市エコエネルギーフェアの二つの啓発事業を開催し、市民の環境意識の高揚を図るとともに、環境情報発信都市として京丹後市を全国に広くアピールします。

あじわいの郷で 星空観望会

「星空の街・あおぞらの街全国大会」は、郷土の環境を活かした地域おこしの推進と大気環境保全意識の高揚を図ることを目的に、環境省と都道府県、星空の街あおぞらの街連帯協議会の主催で、平成元年から毎年行っています。二十一日(土)には、メイン会場となる京都市丹後文化会館で

環境保全について意見が交わされた
パナレディスカッション (5月22日)



日本文化は ブナとともに 発展

シンポジウムは、午後二時から始まり、第二の講演会では、厚生労働省の種子島有用植物栽培試験場の場長、島茂樹さんが日本文化の発祥はブナ科植物と題して講演。香月さんはブナ科と日本人のかかわりを地域別に解説し、スライドを使って日本のブナ類の分布などを説明。農業用具や建造物をつくる工具の柄は、ほと

自然との ふれあい楽しむ

翌日の二十三日には、自然観察会が行われ、丹後地方の住民や自然愛好家など約二百人が参加。講師の説明聞きながら、ブナ林や山野草などの自然とのふれあいを楽しみました。

自然を理解し保全の輪を広げよう

第六回ブナ林からの恵みシンポジウム

5月22・23日

五月二十二日(土)、二十三日(日)、「第六回ブナ林からの恵みシンポジウム」(同実行委員会主催)がみやつ歴史の館(宮津市大宮町五十河地区と宮津市上世屋地区にまたがる丹後上世屋内山地域)には、近畿地方でも有数のブナを中心とした約百杉の自然林が広がっています。同シンポジウムはこの地域の貴重な自然環境を理解し、保全の輪を広げようとして、平成十年から毎年、宮津市と旧大宮町で交互に開催。約五百十人の参加者は、講演やパナレディスカッションを通して、保全の大切さを熱心に学んでいます。

などがブナ科の植物でできている。日本の文化はブナと密に発展してきたとブナとの深いかかわりを説いていました。また、続いて行われたパナレディスカッションでは、熱帯亜熱帯都市緑化植物園の園長、花城良廣さんなど三人のパナリストが、地域に住む人の生活と密接にかかわる中で、保全の仕方を考えるべき、「植物に興味がない人も、自然との付き合い方のマナーを知ることが大切」と意見を交わしていました。



貴重な自然とのふれあいを満喫する参加者
(5月23日・自然観察会)

参加者は、宮津市役所や京丹後市大宮庁舎からバスで上世屋地区に約二十分、十ノ川にわかれて自然観察ブナ林自然観察道を歩きながら、講師の京

都薬科大学付属有用植物園の後藤勝美さんからマンサク、アサギエウカガミなど一つひとつの草花について説明を受けた。

住民の暮らしと深い関わり ～丹後上世屋内山地域のブナ林～

丹後上世屋内山地域は、平成14年3月に「京都府自然環境保全地域」に指定されました。これは、「京都府環境を守り育てる条例」に基づくもので、府内では京北町の片浪川流域に次いで2例目。この地域のブナ林は、標高450m付近の低いところから分布が見られることに加え、「あがりこ」と呼ばれる巨大なブナの姿木が点在しているなど、高い学術的価値を有しています。また、豊かな水で人々の生活を潤し、皮焼きや柴刈りの場として地域住民の暮らしや営みと深いかかわりを持ちながら守られてきたことが指定の理由です。

「ひと・みず・みどり」 環境写真コンテスト

第16回「星空の街・あおぞらの街」全国大会を京丹後市で開催することを記念して「環境写真コンテスト」を行います。6つの切り手が持つ魅力あふれる自然環境と、そこに住む人たちが葉きあげ守ってきた景観。

- あなたが感じたままに撮った「ひと・みず・みどり」をテーマにした環境写真をご応募ください。
- ①入賞作品として「ひと・みず・みどり賞」各2点計6点を選びます。
 - ②入賞者は記念品を、また、応募者全員に参加賞を贈ります。
 - ③応募作品は、全国大会の会場で展示します。
 - ④募集締切 7月30日(金)
 - ⑤詳しくは、「星空の街・あおぞらの街」全国大会「京丹後市実行委員会事務局」(環境推進課内 ☎69-0230)へお問い合わせください。

環境先進地の 取り組みを紹介

「京都エコエネルギーフォーラム」は、環境問題やエネルギー問題に対する意識啓発を図るとともに、丹後地域での環境関連の取り組みを全国に発信することを目的に開く。

京都府では、「環境先進地 京都の新しい「エコエネルギー」プロジェクト」として京丹後市、企業と共同で京都エコエネルギープロジェクトを進めています。同プロジェクトは、風力・太陽光発電とハイオガス発電を組み合わせて、役所、病院、住宅などへ

の電力の安定供給を目指す試み。来年三月から開かれる愛知万博や八戸市の事例とあわせわかりやすく紹介します。

昨年、大鼓山風力発電所で行った「風人祭」





宮城勉局長

地域産業の振興を目的に、六月十五日に「アミティ丹後(網野町網野)で、経済産業省近畿経済産業局長の宮城勉さんを講師に招き、「産業活性化講演会」を開催しました。宮城さんは、中山市長が経済産業省の製造産業局でデザイン政策チーム長を務めていた際、同じ製造産業局の化学課長であった関係から、今回の講演が実現しました。宮城さんは、「地域産業の活性化」をテーマに、関西地域の経済産業の特性や、近畿経済産業局が進める経済活性化への政策をわかりやすく解説し、「敵しい地域産業界であっても、成功している事例も多々あります。地域コミュニティが働いてブランド力を磨くことが大切。地域のネットワークづくりや、

経済産業省近畿経済産業局 宮城勉局長を招き 産業活性化講演会



中山市長(右)とともに市内の業者を視察。適切な助言をされていました

優れた大学などの研究成果を活用する「産学連携」を強めることが重要であり、「丹後」という名前は非常に大きなブランドとなると話されました。商工業者など約百五十人の参加者は、地域経済の活性化へのヒントを一言も逃さないように、メモを取るなど熱心に聞き入っていました。

講演会終了後には、商工会関係者などと昼食を取りながら懇話会。午後からは、織物業者と機械屋など四か所を視察調査され、京丹後市の現状を確認されることも適切な助言をされていました。

無料法律相談のご案内

京丹後市では、法律問題などでお困りのかたのために、問題解決のお手伝いを、弁護士による「無料法律相談」を実施します。お気軽にご利用ください。

- お申し込み ◎相談は、予約が必要です。
- ◎お申し込みは、受付開始日から電話または窓口で受け付けます。
- ◎申し込み先着順で受け付け、お申し込みが多い場合にはお断りすることがあります。
- ◎相談日程については、広報紙「おしらせ版」でも随時ご案内します。
- ◎開催地区にかかわらず、どなたでもご利用いただけます。

無料法律相談日程

(相談時間 13:00~16:00)

開催日	会場	受付開始日	申込先
7月22日(木)	久美浜庁舎(久美浜町)	7月20日(火)	久美浜市民局地域総務課(☎69-0716)
8月26日(木)	峰山織物センター(峰山町杉谷)	8月24日(火)	峰山市民局地域総務課(☎69-0711)
9月22日(水)	弥栄地域公民館(弥栄町溝谷)	9月17日(金)	弥栄市民局地域総務課(☎69-0715)
10月14日(木)	アグリセンター大宮(大宮町口大野)	10月12日(火)	大宮市民局地域総務課(☎69-0712)
10月28日(木)	アミティ丹後(網野町網野)	10月26日(火)	網野市民局地域総務課(☎69-0713)
11月25日(木)	峰山織物センター(峰山町杉谷)	11月22日(月)	峰山市民局地域総務課(☎69-0711)
12月22日(水)	丹後老人福祉センター(丹後町間人)	12月20日(月)	丹後市民局地域総務課(☎69-0714)
1月27日(木)	峰山織物センター(峰山町杉谷)	1月25日(火)	峰山市民局地域総務課(☎69-0711)
2月24日(木)	久美浜庁舎(久美浜町)	2月22日(火)	久美浜市民局地域総務課(☎69-0716)
3月24日(木)	峰山織物センター(峰山町杉谷)	3月22日(火)	峰山市民局地域総務課(☎69-0711)

大切な資源の 分別収集・リサイクルで わがまちをきれいにする

峰山クリーンセンター(峰山町内記では、再生利用を推進するため、平成十四年四月から旧六町による飲料用の空きビンのリサイクル再資源化を始めました。現在、国基準にあわせて「無色透明」・「茶色」・「黒」の他の三種類に分け回収を行い、それぞれ別の処理を行っています。

しかし今、業者の抜き取り検査(二五〇kg中だけでの異物が混入しているからランクに付けた、前回の抜き取り検査よりは向上がみられませんが、残念ながら今回の結果についても最低のランク外でした。空きビンは繰り返し生まれ変わる大切な資源ですが、このままでは、再生業者に引き取ってもらえず、みなさんが苦労して分別されたビンを埋め立てなければならぬ状況になります。

検査の結果では、無色透明ビンの中にコップや化粧ビン、耐熱ガラスの混入、またキヤップがついたものも多く見受けられました。分別するときのほんのちよつとしたちよつかがいびつなビンの大切な一歩となりません。大切な資源を再利用するため、今一度ご協力をお願いします。



—吉原小学校 4年生—

峰山クリーンセンターでは、分別収集されたごみが、どのように処理されているかを見学できます。環境保全、またリサイクルの推進のためにも、P.T.Aや地域の行事などで、お気軽にお越しください。詳しくは、峰山クリーンセンター(☎62-4626)へお問い合わせください。

家庭でできるリサイクル ～生ごみからたい肥づくり～

生ごみ処理容器などの購入に補助

市では、環境保全、またごみの減量対策の一環として、ごみの中でも最も多い「生ごみ」を家庭で減量化・資源化できる「コンポスト」、「EM菌使用容器」、「電気式生ごみ処理機」の購入費の一部を補助しています。

- 対象者
 - ◆市内在住で、市内の業者から生ごみ処理容器などを購入し、設置されたかた
 - ◆市税などを滞納していないかた
 - ◆過去に同様の補助金の交付を受けてから、3年以上が経過しているかた
- 補助対象品目
 - ◆コンポスト
 - 容器の上部にふたがあり、底部がなく、土中の微生物の働きによって生ごみを発酵分解させ、たい肥化する構造となっているもの
 - ◆EM菌使用容器
 - EM発酵剤によって生ごみを発酵させ、たい肥化する構造となっているもの
 - ◆電気式生ごみ処理機
 - 生ごみを機械により、かくはん・乾燥させ、たい肥化・減量化などの処理をする構造のもの
 - 補助金の額
 - ◆コンポスト:購入費の2分の1以内(1基当たり3,000円を限度)・・・1世帯2基以内
 - ◆EM菌使用容器:購入費の2分の1以内(1基当たり3,000円を限度)・・・1世帯2基以内
 - ◆電気式生ごみ処理機:購入費の2分の1以内(1台当たり30,000円を限度)・・・1世帯1台

※詳しくは、環境推進課(☎69-0230)または市民局地域総務課へお問い合わせください。

安心・安全なまちづくりに 防災パトロール

防災パトロールは、市長をはじめ消防本部や市役所職員と、京都府府後広域振興局や警察署消防団の協力を得て実施しました。

今回は、今年三月上旬に土砂が崩落した久美浜町旭地区、また五月に発生した久美浜町河梨地区の急傾斜地崩壊対策工事現場での崩落現場を担当職員から説明を受け入念にパトロール。

久美浜町旭地区の現場は、崩落後に落石防止のロックネットを設置していますが、岩盤に大きな亀裂がみられるとともに風化が進み再び崩落する危険が予測されています。

参加者は、現状を確認した後、市役所会議室で対策会議を行い、危険度の高い順にA・B・Cでランクをつけ、久美浜町旭地区

防災パトロール 危険度のランク基準

- Aランク** 決壊、崩壊、土石流、落石などの恐れが大であり、人命、住家または公共施設に被害を与えることが予想される
 - Bランク** 決壊、崩壊、土石流、落石、浸水などの恐れがあり、人命、住家または公共施設に被害を与えることが予想される
 - Cランク** 決壊、崩壊、土石流、落石、浸水などの恐れがあり、田畑、山林等に被害を与えることが予想される
- ※恐れが大とは、わき水・漏水・亀裂・風化の兆候がみられるもの

していますか？ 災害への備え

- 身近な危険箇所の確認を
近くに崩れそうな崖やはらんしそうな川はありませんか。
- 注意報・警報に注意を
テレビやラジオなどでの台風や豪雨などの情報に注意して、気象の変化に日ごろから関心を持つようにしましょう。
- 避難場所・方法の確認を
あらかじめ、地域の避難場所を確認しておきましょう。実際に歩いて、避難経路に危険箇所がないか確認し、少し遠回りでも安全な経路をとりましょう。
- 避難は早めに
避難の警告や指示が出された場合は、速やかに避難しましょう。特に、乳幼児や高齢者のかたなどは避難に時間がかかります。隣近所で助け合いながら早めに避難しましょう。



現場を入念にパトロール (久美浜町旭)

災害の起こりやすい集中豪雨や台風シーズンを前にした六月一日、災害のない、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、「防災パトロール」を行いました。

を「Aランク」に指定、今後さらに調査を進め、早期に対応を行うことを確認しました。

市では、いつ発生するかわからない災害の未然防止に努めていますが、地域でも日ごろから災害防止に向けた取り組みをお願いします。



議長に 田茂井誠司郎氏 副議長に 浅田 武夫氏 就任

五月十六日に執行しました市長・市議会議員選挙後初めての議会（六月定例会）が、六月二日から七日までの三十六日間を期として開かれ、正・副議長の選出、各常任委員会の委員の選出も行われ、「第1次京丹後市議会」が本格的なスタートを切りました。

第1次京丹後市議会が発足

新しい議会構成 (敬称略)

議長 田茂井誠司郎	文政建設常任委員会
副議長 浅田 武夫	◎吉津 芳郎 ○今川 恵一
監査委員 川村 博茂	池田 恵一
常任委員会	松本 信之
◎は委員長 ○は副委員長	森口 幸
総務常任委員会	◎石河良一郎 ○小牧 耕一
◎天下倉福介 ○松本 経一	池田 皓三
奥野 重久	高部 皓三
原 正治	山部 充男
厚生常任委員会	平林智江美
◎谷口 正博 ○松尾 信介	◎池部 皓三 ○平林智江美
浅田 武夫	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
川村 博茂	池田 恵一
川浪 将義	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
小牧 耕一	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
松本 聖司	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
産業環境常任委員会	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
◎高山 充男 ○大同 衛	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
井谷 實夫	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
中西 敏行	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
森 勝	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
議長 田茂井誠司郎氏	◎池部 皓三 ○井谷 實夫
副議長 浅田 武夫氏	◎池部 皓三 ○井谷 實夫

一部事務組合議会議員
丹後地区広域市町村圏事務組合
田茂井誠司郎 天下倉福介
谷口 正博 高山 充男
吉津 芳郎

祝 市町村自治功労者表彰・環境保全功労者表彰 受賞

京都府は、慶応4年(1868年、明治元年)の6月19日に開庁され、今年で136年を迎えました。この日を記念し、6月18日に京都府立府民センター(京都市上京区)で開かれた「開庁記念日記念式典」の席上、市町村自治の振興と発展、また環境保全に寄与されたかたへ山田京都府知事から「市町村自治功労者表彰」、「環境保全功労者表彰」が贈られ、京丹後市からは、15人のかたの功績を讃え表彰されました。



有田 光亨さん
(弥栄町和田野)

弥栄町議会議員、弥栄町長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



演岡六右衛門さん
(網野町浅茂川)

網野町長として、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



荒田 寛康さん
(大宮町河辺)

大宮町議会議員、議会委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



本木 勇さん
(弥栄町溝谷)

弥栄町議会議員、議会委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



西村 恒彦さん
(大宮町口大野)

大宮町収入役として、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



木次 祥孝さん
(網野町三津)

網野町議会議員、議会委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



瀬川 善磨さん
(丹後町久借)

丹後町議会議員、議会委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



田中 正明さん
(弥栄町堤)

弥栄町議会議員、議会副議長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



坪倉 幸治さん
(弥栄町鳥取)

弥栄町議会議員、議会委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



大宮 源治さん
(大宮町明田)

大宮町議会議員、議会議員、農業委員会委員を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



荻野 秀忠さん
(峰山町野)

峰山町公平委員会委員として、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



西村 義忠さん
(網野町網野)

網野町運営管理委員会委員、京丹後市選挙管理委員会委員として、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



安川 研一さん
(久美浜町葛野)

久美浜町公平委員会委員、委員長を歴任し、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



吉岡 一男さん
(大宮町周枳)

大宮町固定資産評価審査委員として、永年にわたり地方自治の振興発展に寄与された。



大町 貞樹さん
(網野町浅茂川)

自然公園指導員として、永年にわたり網野町八丁正の環境保全に寄与された。

あこがれのJリーグ 京都パープルサンガの選手が指導 はつらつサッカー教室



西村弘司選手の足事をアツクに
子としたりははつくり

小学四年生から六年生を対象に五月三十日、はつらつサッカー教室が弥栄総合運動公園弥栄町本郷で開催され、サッカー少年が楽しみながらの技術を学びました。

教室はサッカーの普及と地域への貢献を目的に、Jリーグと京都パープルサンガの共催により、平成十四年から開かれています。今年で三回目を迎え、この日は、パープルサンガの中払大介選手と西村弘司選手、コーチ約十人が、市内のチーのほかに、

宮津市や野田川町などの九チーム約二百人を指導。
前日から降り続いていた雨も上がり、土質にはドリブルパスワークの練習に汗を流し、また午後からは、ミニゲームやネットの正確さを競う、キックターゲット、「シー」のスピードを競うコンテストなど、あこがれの選手と元気に楽しみました。
コーチの人には、ぜひ将来パープルサンガで活躍してくれる選手に育ててほしいと笑顔で話されています。

人権を尊重し、 明るい社会、明るいまちづくりに 人権擁護委員は みなさんの身近な相談相手です

人権擁護委員は、常に地域住民の人権が侵害されないよう十分に注意を払い、もしも人権が侵害されたときには、被害者の救済のために速やかに適切な措置をとります。また、街頭啓発や講演会などを通じて、人権の大切さについて理解を深めてもらうための活用に努めます。

人権擁護に関することは、人権擁護に相談いたします。
京都府法務局京丹後支局
六二一〇(六五)まで
相談いたします。

京丹後人権擁護委員のみなさん

(敬称略)

氏名	住所	電話
柴山 康彰	峰山町吉原	62-0639
中西 義明	峰山町長岡	62-2304
長谷川 誠	峰山町五箇	62-2118
井上 純子	峰山町丹波	62-1437
原 謙一	大宮町口大野	68-5001
吉岡 秀比	大宮町周枳	64-4513
細野 耕一	大宮町久住	64-4389
三木 静	網野町木津	74-0466
梅田 保久	網野町網野	72-2143
引野 留子	網野町網野	72-4488
引野 俊一	網野町郷	72-2610
上羽千賀枝	丹後町成願寺	75-0970
中江 恒二	丹後町間人	75-0857
吉岡 敦子	弥栄町溝谷	65-2020
山口 強子	弥栄町黒部	65-2623
清水 勇	久美浜町橋谷	82-0224
高橋 弘志	久美浜町新町	82-0417
山添美智恵	久美浜町金谷	85-0584
西田 晴子	久美浜町芦原	85-0396

大切な命を救うために



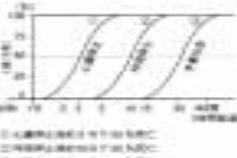
救命の連鎖 (Chain of Survival)

私たちが日常の生活の中で、いつどこで、突然の病气やケガにおそわれるかわかりません。

病气やケガの中には、心筋こうそくや不整脈のように心臓が突然止まってしまうもの。また、プールでおぼれたり、喉にお餅をつまらせたり、おさまらないうちに呼吸ができなくなるなど、心臓がとまるものも少なくありません。

このようなときには、救急車が来るまでに、一秒でも早く手当てをしないと命は救えません。一刻をあきらめず、**早い通報**、**早い応急手当**、**早い救急処置**、**早い医療処置**、**早い搬送**が、救命の連鎖を築いてくれます。

3分で死亡率50%
下のグラフ「カーラーの救命曲線」のように、心臓



カーラーの救命曲線 ※

停止からわずか三分、呼吸停止は十分で死亡率が五〇％に達します。これは、心臓停止や呼吸停止によって脳へ酸素が届かなくなり、わずか数分以内に脳細胞が死んでしまうからです。

また、呼吸停止、心臓停止の状態になったとき、救急車が来るまで、応急手当をせずに見ていたら、命を救うのが難しいことが、このグラフから分かります。

あなたにできること

京丹後市では、救急車が一九番通報を受けてから現場に到着するまで、約八分かかります。職場で、家族や友人が倒れたとき、救命の連鎖の最初の二つの応急手当をあなたに、輪をつないで頂きたいのです。

助け合う 京丹後市に

倒れた人の意識がなく、危険な状態だと思ったら、すぐに救急車を呼んでから応急手当を始めてください。救急車は必要に応じて除動装置(心ショック)を含む救急処置をしながら、高度な医療がでる病院へ搬送します。



普通救命講習会のようす

京丹後市消防本部では、峰山消防署で行っている年3回の普通救命講習会をはじめ、地域や学校、事業所などでも救命講習会を行っています。お問い合わせは峰山消防署 救急係(代表 62-0119)までお願いします。

※ カーラーの救命曲線：フランスの救急専門隊カーラーが1981年に報告したもので、現在の日本の応急手当講習会の理論的根拠となっています。

つながった救命の輪

＜私の体験談＞



「ある日の朝、道を歩いていた男の人が突然、私の前で倒れた。」

早い通報



周りに助けを求め、私は急いで119番通報をした。

早い応急手当



呼吸がなかったため、これは大変だと思い、すぐに救命講習でおぼえた心肺蘇生法を行った。

早い救急処置



救急車が到着して、心臓が危険な状態だということで、救急救命士が電気ショックなどの処置をしていた。

早い医療処置



救急車が専門の救急病院へすぐに運び、緊急手術が始まった。

無事社会復帰へ



あとで聞くと、その人は無事社会復帰したそうです。もともと心臓に持病があり、病院の先生から「もう少し遅ければ命が危なかったが、倒れてすぐに応急手当がされたので助かった」と聞き、私のしたことで人の命を救えたと思うと、とてもうれしかったです。

救急ローメモ

日射病

太陽の日差しが強く、気温の高い時がやってきました。この時期、多くなくなりましたが日射病です。そこで今回は、日射病についてお話しします。暑さや熱による身体疲労は熱中症といわれ、体温の上昇を伴う熱射病と体温の上昇を伴わない日射病に大きく分類されます。



救急救命士 大森 茂

自分のやったことが...

みなさんが無意識に行なった応急手当については、悪意や重大な落ち度がない限りは、その結果の責任を法的に問われることはないと考えられています。なお、救急現場に届かされたあなたが、たとえば救急車の呼出に際しては、応急手当を行った場合、あなた自身がけがをせり、命がけの病氣に罹った場合などは、「119の条件のもと」救急車が運ばられる場合があります。(消防法第三十条之三)

役立ててください 119カード



裏 表

以前、消防要から皆さんの各家庭にお配りした119カードは、非常時の連絡先を書く欄のほかに、役立つ応急手当の方法が記載されています。電話の近くに貼っておけば、もしものとき、この119カードが役に立ちます。

図書館・図書室のご案内

弥栄図書室

弥栄図書室は、弥栄地域公民館の一階にあります。入り口には利用者用のパソコンを一台設置しインターネットを利用しているの調べや、図書室所蔵の蔵書検索、京都府立図書館総合目録ネットワークの検索に自由に利用いただけます。

また、弥栄図書室を窓口にして、市内だけでなくネットワークに参加している府内全域の図書館、図書室から本を借りることもできます。

現在、蔵書のデータ化やウェブの点検のため、図書を移動していますので、お探しの本が見当たらない場合は、お尋ねください。親しみやすい、あたためた図書室を目指しています。また、お気軽に立ち寄りください。



丹後図書館

関人の海が一望できる見晴らしのよい、丹後地域公民館の一階にある丹後図書館。

蔵書は、一万七千冊余りで、そのうち一般書が約四千冊、児童書が七千冊、利用者のリクエストをはじめ、話題の本も人気図書も取り入れるようにしています。土曜日は日曜日も子どもたちが元気よくここんちたりと、本を借りて来てくれます。

また、本を借りて来てくれた利用者から、とてもよい本でしたと聞かせていただくことが一番の楽しみです。

子ども、大人を問わず、親しみやすく、気軽に借りていただける図書室を目指し、がんばっています。



久美浜図書室

久美浜地域公民館の建物の中にある久美浜図書室。平成三年に久美浜町立図書館として、書架スペース約七五九平方メートル、蔵書一万冊からスタートしました。

現在は、一万七千二百五十七冊の蔵書となり、来館者をはじめ、子どもたちの行事や老人福祉施設での貸出しなどにも利用いただいています。

児童書を中心に、趣味の本、健康に関連した本、生活に役立つ本も多くあり、小学生の学習に役立つ資料も多数そろえています。

月に一度は久美浜町の有線放送による紹介をしています。今後さらに、利用者のみならずご近所の方にも紹介したいので、図書室を目指してまいります。



京丹後市の文化財 二

緑城寺は、先月号で紹介しましたが、言い伝えによると、養老元年（七一七年）に遠くインドから日本にやってきました善無三蔵（ぜんむいさんぞう）といってお坊さんによって開かれたと伝わる古いお寺です。

緑城寺（えんじょうじ）

木造千手観音立像

（もくそうせんじゆ）

かんのりゅうぞう

今回ご紹介する木造千手観音立像は、平安時代につくられたご本尊であり、お寺の古さをものごとくしています。

千手観音とは、観音さまの背中にたくさんの手がついた仏像のことをいいます。古いものは、読んで字のごとく千本の手を表現していたようですが、一般的には四十二本の手を表現しています。それぞれの手には、仏教における法具と呼ばれるさまざまな道具を持っています。この法具を用いて、私たちの願いをかなえてくれる仏さまです。

緑城寺の千手観音像は、高さ二・二四メートル、これだけ大きなが一本の木を彫刻してつくられており、当時の技術の素晴らしさが伝わってきます。

像の顔は、伏目がちで、厚い唇が穏やかな表情をつくり出しています。細く、体は肩幅が広く、腰を細くする姿で、蓮の花の台座の上に立つています。この上の特徴からこの像は、十世紀後半（およそ千年前）のものと考えられています。

この像は、丹後地域において、非常に優れたものであり、昭和十六年（一九四一年）に国の重要文化財に指定されています。お寺では、このご本尊を秘仏として大切に扱っています。そのため現在は、ご本尊のかわりに江戸時代につくられた千手観音像を本堂にまつています。

釜山藩京極家の

江戶上屋敷跡

首相官邸の場所にあった上屋敷

東京都千代田区永田町二丁目にある首相官邸は、江戸時代の釜山藩京極家の上屋敷跡地に建っています。このことは、これまでの研究の中で全く触れられていなかったのですが、相光寺（江崎丹波）の住職の研究により明らかになりました。

江戸時代の大名は、幕府の特



「京都ぎおんまちいせ五」と書かれた染付

と書かれた染付

出土した資料（写真は、十九世紀前半に染付された肥前焼の系統を引く茶色見焼（はきみやき・現在の長野県）の染付、そのつけの模）です。出土した場所は、釜山京極家と越後内藤家の敷地境のここみ捨てです。杯の表面には、赤い文字で「京都ぎおんまちいせ五本家小町紅」と上絵付けされています。

さらに低温で焼いて仕上げているようです。なお上絵付けを行った場所はわかっていないようですが、肥前波佐見焼の染付ですが、京都祇園の「伊勢屋五三郎」という店です。小町紅といふ紅の入れ物に使われた紅猪口（べにこ）ということがわかります。当時の紅は、店で紅猪口の内側に紅を塗り、なくなったら猪口を店に持っていくて塗ってもらっていたようです。使わないとは、ひっくり返して

「京都ぎおんまちいせ五」は、天保二年（一八三一年）版の「商人買物独案内」という本に、おやしやう、紅巻、小町紅、御引きおん町綱手東入、伊勢屋五三郎」とある店の一を指していると考えられます。

上絵付けの内容から、この料は肥前波佐見焼の染付ですが、京都祇園の「伊勢屋五三郎」という店です。小町紅といふ紅の入れ物に使われた紅猪口（べにこ）ということがわかります。当時の紅は、店で紅猪口の内側に紅を塗り、なくなったら猪口を店に持っていくて塗ってもらっていたようです。使わないとは、ひっくり返して

「京都ぎおんまちいせ五」染付（写真提供、



「京都ぎおんまちいせ五」染付（写真提供、



爽快な水しぶきをあげスタート

大会は、中学生と高校生が一緒に出場できる唯一の大会。普段の大会では見られない組み合わせのレースも始めて間もない一年生は、先輩や同級生などから大きな声援を受け、慣れないパドルをさびきながら一生懸命ゴールを目指していました。

午後四時からは、「第五十九回国民体育大会カヌー競技京都府代表選手選考会」が行われ、九月十一日から埼玉県

久美浜湾で 熱戦を展開

第16回久美浜カヌーレーシング大会 第59回国民体育大会カヌー競技京都府代表選手選考会

6月19日

六月十九日、久美浜湾カヌーレーシング競技場で「第十六回久美浜カヌーレーシング大会」と「第五十九回国民体育大会カヌー競技京都府代表選手選考会」が開かれました。

当日は、梅雨とは思えないほどの好天に恵まれ、コース上にもほとんど波が立たない絶好のレースコンディション。正午から行われた「第十六回久美浜カヌーレーシング大会」では、久美浜中学校、高龍中学校、久美浜高校の生徒など四十一人が参加。日ごろの練習の成果を押し、タイムを競い合いました。



団体への出場権をかけた懸命にパドルを漕ぐ選手

第59回国民体育大会カヌー競技会京都府代表選手 (敬称略)

成年男子カヤックシングル	奥田 好剛(立命館大学)
成年男子カナディアンシングル	永井 真哉(立命館大学)
成年女子カヤックシングル	綱 あづさ(久美浜中学校編入)
少年男子カヤック	酒井 良樹(久美浜高校)
	中道 佑樹(久美浜高校)
	片山 健大(綾部高校)
少年男子カナディアン	西垣 和真(久美浜高校)
	小國 智晴(久美浜高校)
	野間 一(綾部高校)
少年女子カヤック	西本 阿紀(久美浜高校)
	角田 静香(久美浜高校)
	本城 有香(久美浜高校)
	若松さつき(久美浜高校)
	小西 真琴(久美浜高校)
	井上 詢子(綾部高校)
	川崎 奈生(綾部高校)

第1回京丹後市くみはまドラゴンカヌー市民大会

6月20日

当日は、台風の影響により雨は降らなかったものの、南風が強く吹くあいにくのレースコンディション。午前九時に始まったレースは、予選から決勝まで全十九レース。男子決勝(五百百)以外はずべて三百メートルで行いました。

出場者は、カヌーやパドルやシャットやおそろいのユニフォームなどを着込んでドラ



決勝進出を決めて、高々とパドルをかかげ喜ぶクルー

第1回京丹後市くみはまドラゴンカヌー市民大会

- () 内は代表者名
- 【男子】 (500m)
- ① SEIRYU (西垣隆三さん) 3分12秒98
 - ② チーム甲山玉川 (橋本英樹さん) 3分16秒61
 - ③ 日進龍進会 (山下賢さん) 3分20秒13
 - ④ 口三谷の1 (増馬敏之さん) 3分27秒92
 - ⑤ テッパラーズ (小森明さん) 3分30秒21

- 【女子】 (300m)
- ① ゴッドマザーズ (西垣睦子さん) 2分09秒38
 - ② 河船進 (北垣茂代さん) 2分14秒76
 - ③ 丙安 (岡田昌子さん) 2分17秒12
 - ④ 久美小PTA4年12人はプリキュア (真下三代さん) 2分18秒94
 - ⑤ ひよっこりひょうたん島 (金餅了子さん) 2分22秒41
 - ⑥ びんからきりまで (服部陽子さん) 2分22秒63



「アテンションブリーズ・ゴー」の台詞で一斉にスタートするドラゴンカヌー

夏の幕開けを告げる久美浜の「ドラゴンカヌー」。今年は大大会を、「京丹後市くみはまドラゴンカヌー市民大会」と改め、京丹後市合併記念大会として六月二十日に久美浜湾カヌーレーシング競技場で舞台に熱戦が繰り広げられました。

この大会は、昨年まで旧久美浜町内に在任。在勤のかたを対象に行っていた「くみはま交流ドラゴンカヌー市民大会」を、京丹後市の誕生により市内全域を対象にした「市民大会」へ発展。大会には、男子三十クルーと女子十七クルーの計四十七クルー、約四百七十人が出場しました。

夏は、昨年まで旧久美浜町内に在任。在勤のかたを対象に行っていた「くみはま交流ドラゴンカヌー市民大会」を、京丹後市の誕生により市内全域を対象にした「市民大会」へ発展。大会には、男子三十クルーと女子十七クルーの計四十七クルー、約四百七十人が出場しました。

「アテンションブリーズ・ゴー」の台詞で一斉にスタートするドラゴンカヌーに乗船し、爽快な水しぶきをあげながらゴールを目指し激戦。観衆からは大きな声援が贈られました。

レースの結果、第一回大会の覇者となったのは、男子が「SEIRYU」、女子は「ゴッドマザーズ」(西垣睦子さん)でした。

なお、上位六クルーは、八月八日に行う「2004くみはまドラゴンカヌー選手権大会」への出場権を獲得しました。



男子優勝 SEIRYU



女子優勝 ゴッドマザーズ

第16回久美浜カヌーレーシング大会

(敬称略・レースの距離はすべて300m)

- 【中学生男子K-1】
- ①後藤啓輔(久美高) ②吉田祐輔(同)
 - ③黒田創紀(同)
- 【中学生女子K-1】
- ①稲穂愛美(高龍中) ②西垣佳奈(同)
 - ③山形唯華(同)
- 【中学生男子C-1】
- ①小國敦(高龍中)
- 【一般男子K-2】
- ①真鍋・木村(久美高) ②後藤・中道(久美中)
 - ③安達・小石原(久美高)
- 【一般女子K-2】
- ①西本・角田(久美高) ②若松・本城(同)
 - ③山形・稲穂(高龍中)

※Kはカヤック、Cはカナディアン略

幻想的な雰囲気の中

あじさいジャズコンサートin郡吉

今年7ひと休み

六月六日夜、大宮町下常吉の常林寺で「あじさいジャズコンサートin郡吉」が開かれ、子どもからお年寄りまで百人以上の観客が、一風変わった場所での音楽を楽しみました。

同コンサートは、常吉村づくり委員会などが主催し、平成八年から毎年開催。九回目となる今年も自然派ジャズピアノトリオの河野康弘さんを中心としたジャズ仲間四人と、国内では数少ないインドの弦楽器「シタール」の奏者・田中峰彦さんが出演。舞台となった本堂では、ライトアップされた幻想的な雰囲気の中、ジャズのスタンダードナンバーや河野さんのオリジナル曲が演奏されたほか、田中さんのシタールによる、インド宮廷音楽などが奏でられ、来場者は、普段あまり聞かない生の音楽に聞き入っていました。

また、翌日の七日には、大宮町保育所（大宮町馬場）で河野さんによる出前コンサートが行われました。子どもたちは、ジャズ風に演奏される



常林寺本堂を舞台に行われたコンサート、迫りあ

る演奏で多くの観客を魅了しました。



大宮町保育所からの出前コンサート、楽しんで

たピアノを弾く子どもたち。

下記事業者を京丹後市水道指定給水装置工事事業者に指定し、告示しましたのでお知らせします

京丹後市告示第165号
水道法第16条の2第1項の規定により、下記の者を京丹後市水道指定給水装置工事事業者に指定したので、京丹後市指定給水装置工事事業者規程第10条第1号の規定により告示します。

平成16年5月14日

京丹後市長職務執行者 増田桂一

所在地	京都府宮津市字日ヶ谷317番地
商号	松田タイル
代表	松田篤二
指定年月日	平成16年5月14日
指定番号	16-1

省エネルギー、環境保全を目指し

ノーネクタイ

市役所では、環境保全の取り組みの一つとして、昼休みや終業後の時間帯での不要な照明の消灯など、省エネルギー対策を行ってまいりました。

消費用を削減するため、省エネルギーが拡大する夏季においても、省エネルギーを推進するため、適度な冷房にならないように温度管理を徹底するとともに、六月二十一日(夏至)から九月二十三日(秋分の日)までの期間、公務効率を維持しつつ、職員は半袖シャツ、ノーネクタイで勤務にあたりました。

省エネルギー、また地球温暖化の二因となっており、経費削減のため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



第二十五回

みねやまのさき展
(峰山地域公民館)



第十三回

丹後町さき・園芸花展
(丹後地域公民館)

花はな祭花壇コンクール

花愛好家が集い腕競う

丹後あじわいの郷



最優秀賞に輝いた作品「かい鷹」と
制作者の一人大江さん

初夏の彩り

さつき展

5月下旬から6月上旬にかけて、市内各地で初夏を彩る「さつき」の展示会が開催され、かれんな花々が訪れた人を楽しませました。

各会場では、赤・白・ピンク・紫などの月精込められた「さつき」が鮮やかに咲き誇り、来場者は、見事な花ぶりや枝ぶりの作品一つひとつに目を凝らし、感心しながら見入っていました。



さき展示会
(アクリセンター大宮)

丹後あじわいの郷(弘栄町鳥取)で五月二十三日、花のコンクールを主体とした「花はな祭」同実行委員会主催の花壇コンクールの部の表彰式が行われ、大江光さん(宮津市)と糸井和恵さん(丹波町)が制作した「かい鷹」が最優秀賞に輝きました。

「花はな祭」は、花の振興による地域活性化と環境美を目的に、市内の花屋さんと京都丹後農業協同組合の協力により

同施設で昨年から行われていて、花壇コンクールには、遠くは京都市をはじめ、府内各地から花愛好家グループなど三十組が参加。参加者は、実行委員会が用意した十六種類の花の苗と石や雑木等をつくるオブジェでガーデニングの腕を競いました。

審査は、来場者の投票と実行委員会の審員によって行われ、最優秀賞一点と優秀賞二点

花はな祭 今後の予定

- 10月 寄せ植えコンクール
- ハンギングコンクール
- マイガーデンフォトコンクール
- 11月 菊のコンクール
- 12月 リースコンクール

詳しくは、丹後あじわいの郷(☎65-4193)へお問い合わせください。

特別賞五点がそれぞれ決まりました。

最優秀賞の制作者は、一人大江さんは、作品には、特に大江を設けず、普段車から見える風景をそのまま花壇に表現してみたいと話していました。

実行委員会では、今後もハンギングや寄せ植えコンクールをはじめ、今年の十二月までさまざまなコンクールを行う予定にしています。また、毎月一回ガールディング教室も開いています。ぜひご参加ください。

泥んこだって へつちゃら

大宮第一小学校



笑顔いっぱい、楽しみながらの体験

大宮第一小学校(大宮町周積白杉一)校長五百九十九人の五年生、百四人が認定農家の若い力かたで組織されるアグリ大宮の会(会長 高杉和男さん)のみならず、やJ.A.京都府後、丹後農業改良普及センターの協力を得て五月十八日に、田植えを体験しました。

田植え体験は、総合的な学習の時間の一環として市内の各小学校で行っているもので、大宮第一小学校は、平成十四年度から京都府教育委員会の食に関する指導の実践モデル校に指定され、「食を通して豊かな心、すこやかな体、生きる力を育むこと」を旨としています。

子どもたちは、大宮町の農業などについて話を聞いた後、学校近くの中西和夫さん(大宮町周積の田んぼに移動)昔ながらの田植えの方法や本製の除草機や「すき」「じろかき」などの説明を受け、素足で田んぼへ「ぬるめる」して、「足が抜けない」など、はしやぎながらも力を合わせ、十ヶの田んぼにも、米の苗を植え込みました。秋に稲刈りを行い、収穫したも米は、学年行事としてもちつき大会を行い、味わうことにしています。

修学旅行で地引き網を体験

本津町立本津川台小学校の六年生八十八人が五月二十一日に丹後町へ修学旅行に訪れ、地引き網などを体験しました。

丹後町と本津町は、京都府の最北端と最南端に位置する関係で、昭和五十八年から友好町として交流を図り、毎年この時期に小学生が修学旅行として訪れているもので今年からは、本津町から四枚、城郭町から一校が五月中旬から六月上旬にかけて訪れました。



「ヨイヨイ」声を合わせて網を引きました



大漁に 大喜び

「はしよと庄」に到着した本津川台小学校の児童は、かねてから交流のある野小小学校(丹後町竹野)中江善代子校長(三十三)らの五年生十六人と対面、歓迎のあいさつ、またメッ

セージカードの交換などの後、力を合わせて地引き網を引き上げました。

網の中には、スズキやタイ、セイタガレイ、コウイカナなど、約五匹が入り大漁、捕れた魚は、夕飯の刺身としてテーブルに並び丹後の味を堪能しました。

峰山幼稚園



しりもちをつき、どろだらけになっても元気いっぱい

峰山幼稚園(峰山町杉谷)柴田順子園長の園児五十人が五月十八日に、このもんのたんぼ(峰山町安から田植えにチャレンジしました。

この体験は、お米の大切さを肌で感じてもらうとうと、PTA役員などの協力を得て、平成十年から行っているもので今年で七回目。

半袖、半ズボン、頭には日本手すべいをかぶった愛くるしい姿の園児たちは、お米の大切さや苗の植え方を教わった後、早速田植えを開始。多くの保護者が見守る中、泥の感触を楽しみながら、服までどろだらけになって、約一、二時間を一時間半かけて、丁寧に植え込みました。

園児たちは、これから半年間にあつた草取りなどをを行い、十一月に予定している「収穫祭」を目標に、大切に育てています。

力強いばちさばき 浜話太鼓の会 「健くさぎなみ」



身体に響きわたる演奏を披露

網野町浜話地区の三十代から四十代のかたで結成される「浜話太鼓会(健くさぎなみ)」(会長 松本豊明さん・二十二人)のみならず、新調された太鼓のお披露目演奏会(五月二十一日に夕日公園で開催)した。

同会は、地元の志布比しりふひ神社の例祭、たんじりを迎える太鼓として伝えられてきた「迎え太鼓」の復活と伝承を目的に平成十年に発足。これまでは、他の地域から太鼓を借りて活動されてきましたが、更なる活動の充実と地域の活性化を図ろうと、区民のかたの支援により、長胴太鼓八基、鉦鼓二基などを新調されました。

午前十時から始まったお披露目演奏会では、**「迎え太鼓」**(八島太鼓)、**「迎え太鼓」**の三曲が次々と披露され、息のあつた勇まらしい響きや来場者を圧倒しました。

また、メンバーが講師を務める公民館活動の子どもも太鼓教室の生徒たち、の演奏や、華夢幻はなむびげんダンスファンタジーと「橋くさぎなみのみなさんによるよさこい踊り」なども披露。お披露目をいっしょに白ももが振る舞われたことにも、メンバーの家族のかたによる模倣店も催され、にぎやかに演奏会を盛り上げました。

今後は、さまざまな地域イベントや福祉施設での演奏会など、幅広い活動を行う予定です。浜話区の総務部長 能勇 保雄さんは「多くのみなさんからの心温まる支援に感謝しています。地域の発展のため大いに期待していますし、区としても太鼓教室の後押ししていきたい」と太鼓に寄せる熱い思いを話されていました。



子どもたちも勇ましく 練習の成果を披露

あなたの声を大切にします

京丹後市には、行政相談委員会に基づき、総務大臣から委嘱された六人の行政相談委員がいます。

行政相談委員とは、国の仕事やJ.R.N.T.Tといった特定法人の業務、京都府や市町村が国から委任されたり、補助金を受けて進めている仕事について、処理や説明に納得できないこと、申し出たらいいかわらないなどの相談にあたり、地域住民の声を行政に反映させる住民と行政のハイブ役です。

相談は無料です。常時受け付けています。毎日の暮らしの中で、これらに苦情や意見、要望がありましたら、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

行政相談委員 (敬称略)

氏名	住所	電話番号
荻野 敬一	峰山町荒山	62-0522
吉岡 秀巳	大宮町周積	64-4513
山崎 修	網野町浅茂山	72-0102
中村 經知	丹後町間人	75-0256
萩原 祥子	弥栄町和田野	65-3221
小森 忠雄	久美浜町橋爪	82-0678

メロン

久美浜町の特産品

久美浜では自然の砂丘地や丘陵地を活かし、さまざまな果物を生産していますが、これから秋にかけて次々と旬を迎えます。

その中でもトップを切って店頭になりやすい「砂丘メロン」は、久美浜の初夏の味覚です。

みずみずしい果肉を口へ運ぶと、さわやかな甘みと清涼感でいっぱいになります。

もぎたての新鮮な「砂丘メロン」を、ぜひお楽しみください。



詳しくは、久美浜町観光総合案内所
(☎82-1781)へお問い合わせください。

ばらずし

網野町の特産品

丹後の郷土料理の代表ともいえる「ばらずし」は、みなさんご存知のサバの「おぼろ」を使った特別なお寿司です。

祭りやお祝い事のときにつくられ、まつふたけし飯をきつしりと語めて、甘辛く煮詰めたサバのおぼろをふり入れ、かんぴょう・かまぼこ・しいたけ・たけのこ・錦糸卵などをまぶせば彩りも鮮やか、おぼろ以外の具は、季節や地域によつてさまざまです。



京丹後の味わい

四季のめぐり

消防士の夏用制服をさわやかに一新

ペットボトル再生繊維で

消防本部・消防士の夏用制服が変わりました。上着は薄い青色で、これまでと比べさわやかに涼しさを感じます。

制服の変更は、国の基準にあわせて、全国的に進められているもので、素材にはペットボトルの再生繊維を使用し、循環型社会、地球環境を考えたものとなっています。



広報「きょうたんご」六月号で、京丹後市の文化財「のうち」(一九六五年)は、一九五五年の誤りでした。訂正しておわびいたします。

人口のうごき

発行/京丹後市役所 編集/秘書広報課
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889
☎0772-69-0001 FAX0772-69-0901
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>
E-mail hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp

男	31,824人
女	34,519人
計	66,343人
世帯数	21,964
(6月1日現在)	